



年頭のごあいさつ

会長 大島 卓

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

この地域の景気は、コロナ禍明けで経済活動が徐々に動き出し、緩やかに回復しております。雇用情勢も改善の動きがみられる一方で、人手不足が深刻な業界もあり、有為な人材を確保し、育成していくことが企業における大きな課題と言えます。その意味でも、働く人たちの職業能力の開発、向上を担う当協会の役割はますます高まっています。

本協会が実施する主な事業では、教育訓練において、オーダーメイド講習等の需要が高まっており受講者数が増加したものの、技能検定試験では、コロナ禍における入国制限等の影響もあり、技能実習生を対象とした試験の受検者数が伸び悩んでおります。今後の制度改正にも適切に対応しつつ、皆様に安心して受検いただけるよう努めてまいります。

さて、昨年11月に愛知県で開催された「第61回技能五輪全国大会」で、愛知県選手団は金賞19名を始め95名が入賞し、第43回大会から19年連続で最優秀技能選手団賞を獲得しました。また、同時に開催された「第43回全国アビリンピック」では、金賞7名を始め10名が入賞し、2年連続でメダル獲得数1位という輝かしい成績を収めることができました。

そして、2024年度、2025年度の両大会も愛知県で開催されることが決定しており、3年連続で地元での開催となります。

加えて、「2028年技能五輪国際大会」を日本・愛知へ招致することが決定し、愛知県は国とともに招致活動に取り組んでいくこととしております。この招致活動が実を結び、開催地の栄誉を勝ち取ることを願ってやみません。

これらの大会の開催は、ここ愛知から技能の重要性、必要性を広く社会にアピールし、技能尊重機運を高める絶好の機会です。当協会では、これらの大会の成功に向け、開催機運の盛り上げと若手技能者の育成に引き続き努めてまいります。

皆様には、今後ともご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、関係者の皆様のさらなるご活躍、ご発展を心から祈念し、年頭のごあいさつとさせていただきます。

令和6年元旦